

特別補助 大学等の国際交流の基盤整備に係る公表

2025年度 学生の海外派遣事業

【コミュニケーション学部国際コミュニケーション学科】

2026.2.27

派遣の目的	名称	概要(教育研究内容等)	実施方法	実施期間	実施国	実施先(協定校)	参加人数	認定単位数
人と商品と情報が世界規模で移動する時代。環境の変化を深く理解し、自分とは異なる言語・文化圏で育ってきた人たちとコミュニケーションし、働くことのできる力が求められます。国際コミュニケーション学科では、英語運用能力と異文化対応能力、さらにメディアを利用した表現・発信力を身につけることができます。	海外短期研修	語学学習及び異文化理解の成果に単位を付与する研修実際にホームステイファミリーと暮らすことや語学研修に参加することにより英語の4技能の向上とアメリカ文化についての理解を深めます	現地派遣	2026年2月1日(日)～2月21日(土)	フィリピン	エンデランカレッジ	32名	2
				2025年8月11日(月)～9月14日(日)	アメリカ	サテイク州立大学	10名	2

成果

研修先が発行する授業参加状況や成績証明書、事前研修や成果報告への取組状況を総合的に評価し、担当教員の報告に基づいて、コミュニケーション学部海外研修運営委員会が評価した結果、参加者に単位が付与され、英語運用能力と異文化対応能力、メディアを利用した表現・発信力を身につけることができた。

【全学部全学科】

(国際コミュニケーション学科は除く)

派遣の目的	名称	概要(教育研究内容等)	実施方法	実施期間	実施国	実施先(協定校)	参加人数	単位数
英語・中国語の実践的語学力の習得、グローバルビジネスで活躍できる能力の習得。	グローバルキャリアプログラム	語学・専門研修を行い、最後の3週間は現地の企業などでインターンシップを実施する。	現地派遣	2025年9月29日(月)～12月14日(金)	オーストラリア	ウーロンゴン大学	10名	20
			—	—	中国	上海外国語大学	—	20

成果

(オーストラリア) 研修期間中、毎月1回(計5回)マンスリーレポートを提出する。研修終了後の2025年1月6日(月)までに研修成果報告書を提出する。また、3週間の充実したインターンシップが行われ、単位を取得した。オーストラリアは海外研修20単位とは別に1期9単位 2期3単位の事前事後学修の単位取得により、英語の実践的語学力の習得、グローバルビジネスで活躍できる能力を習得することができた。

(中国) 参加者なし